

木材利用事例の紹介

平成31年1月24日

林野庁

各地で広がる木材利用

東京オリンピック・パラリンピック施設での木材利用に倣い、木質化したスポーツ施設の整備。



新豊洲Brilliaランニングスタジアム

2016年12月完成。フレームに国産カラマツの集成材を使用。アスリートのトレーニング、地元小学生向けスクール等多くの方に使用されている。



富士ウッドストレート

2018年3月に完成。山梨県産スギ材のCLTパネルを壁と天井に使用。東京オリパラに向けて整備した木造屋内練習場。陸上の日本代表選手が事前合宿などに使用予定。隣接地に整備されたフリーウェイトトレーニング室も木質化されている。

2018年には富士山周辺のおもてなし施設や民間施設等で木材を利用した建築物が次々と誕生。



江東区立有明西学園

区内初の小中一貫9年制の公立学校。都市部で大規模な学校施設の木造化・木質化を実現するとともに、豊かな教育環境を提供。平成30年度木材利用優良施設コンクールで初の総理大臣賞を受賞。ウッドデザイン賞2018でも最優秀賞を受賞。



日本平夢テラス

日本平の歴史的・文化的価値や魅力を発信する施設。3回建て鉄骨造だが、静岡県産スギ、ヒノキを屋根や外壁などにふんだんに活用。

(静岡県提供)



竹中研修所「匠」新館

地上躯体はすべてスギCLTを使用した3階建て準耐火建造物。施設内の壁・天井の大半をCLTあらわしとして木質感あふれる空間を演出。平成30年度木材利用優良施設コンクールで林野庁長官賞を受賞。

オリパラおすすめ木材製品

VVIP,VIP用



多摩産スギ材の高級応接家具シリーズ
スギの圧縮技術を活用。東京都多摩産材
の認知度、ブランド力の向上を目指す。



胸章

製材所から出たカナバを活用して作
成。ブーケやコサージュもある。

外構、屋外での使用



はしらベンチプロジェクト

天然乾燥中の木材を使ってベンチに。乾
燥後は住宅の部材に使用。



Ki-saku
木製管理用柵。
地域の材、地域の
特色を活かしたデ
ザインにより作成



箱根駅伝
で利用



表彰台



飲食の場での使用



プラスチックストローの代替として
開発が進んでいる木製ストロー



国産木材を
30%以上配合
した、紙製飲料
容器カートン



岩手県、宮城
県、福島県の
スギ間伐材を
使用した割り
箸

メダリストに渡す副賞の付属品向け木材製品

地場産業等とのコラボ製品



国指定伝統的工芸品山形仏壇彫刻の材料、モチーフを活かしたブローチ

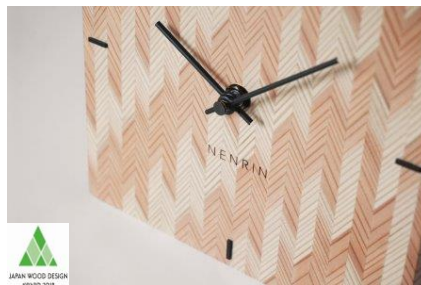


漆器本来の心地よい手触りや口当たりを追求した三つ組のお椀



遠州織物と組み木の技術を活用した木製バッグ

日本らしさを感じさせる木製品



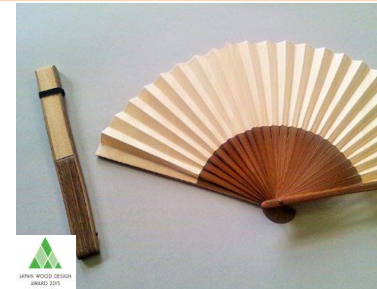
伝統模様である吉祥文様柄で美しい日本を感じさせる時計



1枚の寄木にした板を立体の器に仕上げる伝統的技法による美しい器



つげ櫛の優れた機能をブラシの歯に使用



扇子の扇面に突き板を加工した紙を使用。木目と香りを楽しむ。



レーザーによる和の模様とスギの木目がマッチし繊細なデザインのコースター



外国人にも人気の創作こけし